



一般社団法人日本脳神経外科学会
第74回学術総会 ランチョンセミナー2

アセタゾラミド適正使用指針(2015)をふまえた、

脳血流SPECT検査の 活用とその解釈

2015.10.14 **水**

12:20~13:20

ロイトン札幌 C会場 1F キャッスル
札幌市中央区北1条西11丁目

座長

中川原 譲二 先生

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
脳卒中統合イメージングセンター 部長

演者

高橋 淳 先生

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
脳神経外科 部長

本学術総会ランチョンセミナーの参加には整理券が必要です。
整理券は、セミナー開始後に無効となります。

配布日時 **10.14 **水** 7:30~11:00**

整理券がなくなり次第、配布終了

配布場所 **ロイトン札幌 2F ロタンダ**

共催

一般社団法人日本脳神経外科学会第74回学術総会
日本脳神経核医学研究会/日本核医学会
日本メジフィジックス株式会社



About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局
〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F
日本コンベンションサービス株式会社内
E-mail: infojcnn@convention.co.jp
Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302

